BELLOF MULTI

取扱説明書

仕　様		
【H.I.Dバルブ】	●D1,D2,D3,D4 対応	品番：10130G5・G6・G7
【イグナイタ】	●Spec Evolution Neo	品番：BE-G03-110
	●Spec LE MANS GT	品番：BE-G05-100
【インバータ】	●Spec Evolution Neo	品番：BE-G03-110
	●Spec LE MANS GT	品番：BE-G05-110

はじめに

○この度は、ＢＥＬＬＯＦ Ｈ.Ｉ.Ｄシステムをお買い上げいただきまして有難う御座います。正しく、安全にお使いいただくため、ご使用前には「取扱説明書」をよくお読みください。また、本製品をご使用いただく間、必ずお手元に置いてご活用ください。
○本製品は単品でのご使用はできません。「パワーユニット」と「バルブキット」を合わせてご使用ください。

お客様へ

・本製品は「１２Ｖ自動車」　「バルブタイプ：Ｄ1(注)、Ｄ2、Ｄ3（注）、Ｄ4」専用です。該当車以外では使用しないでください。
（注）Ｄ1タイプ・Ｄ3タイプの車両にお取付けになられる場合は別売の「Ｄ1用バルブアダプター（品番：ＣＺＥ０１９）」が必要です。
・取付けの際には、必ず取扱い店様にて取付けの可否を確認して頂いた上、取付けを行ってください。車種によっては取り付かない場合があります。
・車両によっては、インバータ・イグナイタ間の配線をカットしなければならない場合があります。カットしたバラストは再利用できませんので予めご了承の上作業を行ってください。
・本製品は、陸運局に確認のうえ車検対応品として製造されておりますが、通常のH.Ｉ.Ｄと異なる発光色に見えるため、極まれに検査官によっては不合格とされる恐れがあります。また、一部の車両ヘッドランプとの組合せでは、前照灯の色度または照度範囲外となり車検基準に適合しない場合があります。
・本製品は通常のH.Ｉ.Ｄシステムより明るさが増加する為、光軸が合っていなかったり、故意に光軸を上に向けたりすると事故を誘発する恐れがあります。
・本製品を取り付けることにより、ローハイ切り替え機能が正常に作動しない場合があります。
・本製品を取り付けることにより、球切れ警告灯が点灯する場合があります。

取扱店様へ

この説明書は取付け後、必ずお客様にお渡しください。

BELLOF Japan Co., Ltd.

ベロフジャパン株式会社
〒157-0071 東京都世田谷区千歳台4-30-11 ACTスクエア３F
TEL: 03-3482-5461 FAX: 03-3482-5462

ベロフアフターサービスセンター
〒379−2131 群馬県前橋市西善町2004
TEL027−267−1556　FAX027−267−0984

注意事項の定義	
	⚠ 危険・・・人命に関わる重大事故につながる恐れがあるもの。
	⚠ 警告・・・人体に対し、危害が生じる恐れがあるもの。
	⚠ 注意・・・物品を破損、故障させる恐れがあるもの。

⚠ 危険

●本製品は高電圧を発生しますのでH.Ｉ.Ｄ点灯時及び点灯直後、インバータ・イグナイタ・バルブ・コード類には絶対触らないでください。感電の危険性があります。
●取付け作業を行う前に、商品(インバータ・イグナイタ・H.Ｉ.Ｄバルブ)の状態を点検または点灯確認してください。商品に破損がある場合や商品を落下させた場合は直ちに作業を中止してください。
●紙や布でおおったり、燃えやすい物には近づけないでください。火災や灯具過熱の原因となります。
●引火する危険性がある雰囲気（ガソリン、可燃性スプレー、シンナー、ラッカー、粉塵等）で点灯しないでください。爆発や火災の原因となります。
●取付けの際は、ヘッドライトスイッチをＯＦＦにしてください。また、バッテリーへの接続は、すべてのコネクターを接続してから行ってください。
●H.Ｉ.Ｄバルブをイグナイタへ接続しない状態で、ヘッドライトスイッチをＯＮにすると接続端子部に高電圧が発生し、感電する恐れがあります。また、この状態でヘッドライトスイッチをＯＦＦにしても高電圧が残留（遮断後約３００msec）し、感電する恐れがあります。

⚠ 警告

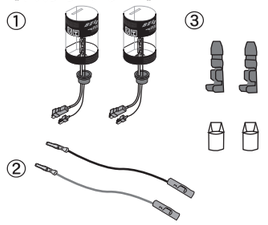
●点灯中や消灯直後は点灯装置（インバータ・イグナイタ）が大変高温となりますので絶対に手や肌を触れないでください。
●点灯中の光を間近で見つめないでください。視力障害の原因となります。

⚠ 注意

●ヘッドライト点灯中や消灯直後に、洗車などでレンズに直接水をかけないでください。温度差によりレンズにヒビが入るなど破損の原因となります。
●バーナーのガラス部分は直接手で触れたり、無理な力を加えないでください。破損の原因となります。
●インバータからイグナイタ間、イグナイタからバルブ間のコードは、高電圧が流れるため延長や加工は行わないでください。故障の原因となります。
●H.Ｉ.Ｄバルブはとてもデリケートです。装着作業を行う際は必ずヘッドライトを車両から外し、慎重に作業を行ってください。
●インバータ・イグナイタは精密な電子回路の集合体です。落としたり、配線を引っ張ったりしないでください。システムが作動していると高電圧が発生しておりますので装着・点検作業を行う際は必ずバッテリー端子を取外した状態で行ってください。
●インバータ・イグナイタは、水の直接かかる場所や高温になる場所への取付けは行わないでください。故障の原因となります。
●本製品はＤ２規格のバルブです。Ｄ４規格のインバータ・イグナイタを使用した場合、バルブの不点灯やバルブ・インバータ・イグナイタの故障につながる恐れがありますので絶対に使用しないでください。

構成部品

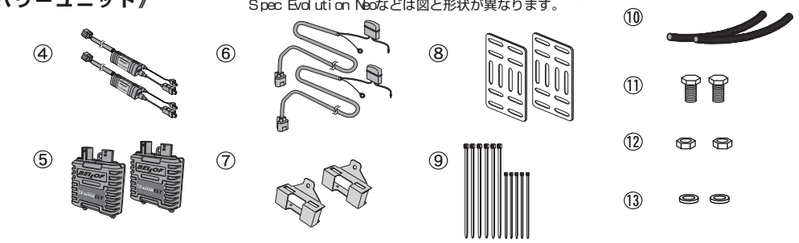
《バルブキット》



NO	品　名	個数
①	D-Multiバルブ	2
②	コントロールハーネス 赤・黒	各2
③	オスギボシ・スリーブセット	各2

《パワーユニット》

※ 下図の④⑤⑦はSpec LE MANS GTパワーユニットの参考図です。Spec Evolution Neoなどは図と形状が異なります。



NO	品　名	個数
④	イグナイタ	2
⑤	インバータ	2
⑥	インバータ電源線	2
⑦	イグナイタ用汎用ステー	2
⑧	インバータ用汎用ステー	2
⑨	タイラップ（大・小）	11
⑩	コルゲートチューブ	6
⑪	ボルト（M5×16）	6
⑫	ナット（M5）	6
⑬	ワッシャー（M5）	6

取扱（取付）上のご注意

○取付作業開始前に作動確認を行ってください。バルブパッケージを未開封状態でインバータ・イグナイタを接続し点灯確認を行ってください。
※バルブパッケージ開封後は一切クレームとしてお受けできません。
※点灯テストは、点灯要領をご参照ください。
○必ずバッテリーのマイナスケーブルを外してください。
※ラジオのプリセットチューニングなど電装品のメモリーを控えておいてください。
《車種によりバッテリーケーブルを外すと車両側の制御機能が誤作動する場合があります。詳しくは車両取扱マニュアルをご参照ください。》
○ランプ、ホーン、ワイパー、オーディオなどの車両電装品が正常に作動するか確認してください。
※取付後の修復チェックを確実に行ってください。
○ボルト、ナットの締め付けには、寸法の合った工具を使用して確実に行ってください。
※締め付けトルクの表示がある部位は規定トルクで締め付けてください。
○車両のコネクターを外す際はリード線を引っ張らず、コネクター本体を持ってロックを外してください。
※接続不良の防止になります。
○コネクターやターミナル端子は確実に接続してください。
※ハーネス断線の防止になります。
○ハーネス（配線）引き回しの際は車両のワイヤリングハーネスに沿ってまとめたり、クランプを使用して固定してください。
※バラスト・バルブ間の白線、黒線は絶対に結束しないでください。
○部品の取付けや、外したフィニッシャー類を取付ける際は、裏側のハーネスを引っ掛けたり挟み込んだりしないでください。
※ハーネスの断線を防止します。
○車両ワイヤーリングハーネスを強く引っ張らないでください。
※コネクター外れや断線を防ぎます。
○ハーネス引き回し後、修復前に取付けた部品の作動チェックを行ってください。
誤配線の防止になります。

使用上のご注意

1 **停車中の点灯/消灯は頻繁に行わないでください。**
点灯/消灯を繰り返すことによりバルブ内部の電極が磨耗し短寿命や不点灯などシステムがトラブルを起こす原因となります。
※注ヘッドライトスイッチの点灯/消灯を短い間隔で繰り返すと点灯しなくなる場合があります。これは、バラストの安全装置が作動して起こるもので故障ではありません。この症状がでた場合、数秒間置いてから点灯してください。

2 **下記症状は使用環境や状況によって発生するもので製品不良ではありません。**
1）点灯直後や再点灯時に約１０秒～２０秒間、赤みを帯びた色や青白い色など、通常の点灯色にならないことがあります。
2）左右のヘッドライトが同時に点灯しないことがあります。
3）点灯時、左右の照射色が異なる場合があります。
これらは商品の個体差によるものでクレームの対象外となります。ご理解の上ご使用ください。

3 **一部車両において球切れモニターが点灯する場合があります。**
この症状は、車両側のヘッドライト電気制御系統とH.Ｉ.Ｄシステムの相性により発生する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

4 **改造、分解などは絶対に行わないでください。**
この製品は、精密な電子回路の集合体です。システムが作動中、高電圧が発生しますのでインバータ・イグナイタ・Ｈ．Ｉ．Ｄバルブ・配線などは絶対に改造・分解は行わないでください。

5 **ハーネスの接続は確実に行ってください。**
誤った装着や接続が不完全な状態では、作動不良やバルブの短寿命、インバータ・イグナイタ等、その他製品の故障や火災の原因となります。

6 **車両によっては他の電機部品に障害を及ぼす場合があります。**
この商品を装着する事により、他の電機部品に障害を及ぼす場合がございますので、あらかじめご了承ください。ご了承いただけない場合は本製品の装着はご遠慮ください。

7 **車両によってはグレア光がでる場合があります。**
H.Ｉ.Ｄバルブ又は灯体の構造の影響により、グレア光がでる場合もございます。あらかじめご了承ください。

8 **本製品を使用することにより灯具内のレンズ及び、リフレクターがくもったような状態になる場合があります。**

H.Ｉ.Ｄバルブ点灯テスト要領　　※開封前に必ず実施してください。

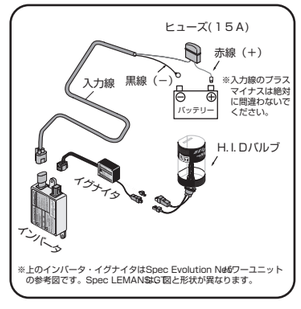
このシステムは出荷前に振動/点灯試験を行っておりますが、装着作業を行う前に必ず説明書の配線図を参照の上点灯テストを行った後バルブを開封し作業を行ってください。

《点灯テスト手順》

①バラスト接続図に従ってH.Ｉ.Ｄバルブを開封前にバルブハーネスとのイグナイタやインバータの配線をそれぞれ接続し入力ハーネスの黒線をマイナス側のバッテリー端子に仮付けしてください。
②接続終了後、入力ハーネスの赤線をバッテリーのプラス側に接続してください。
③H.Ｉ.Ｄバルブの点灯が確認できれば作業終了です。

《ご注意》

○電源接続の際、プラス（＋）マイナス（−）を絶対に間違わないでください。
○点灯テスト時間は、１０秒以内で行ってください。
○装着前の点灯テストを怠り、ケースの封印を開封した場合及び、装着作業中に発生した破損等はクレームの対象外となりますのでご了承ください。



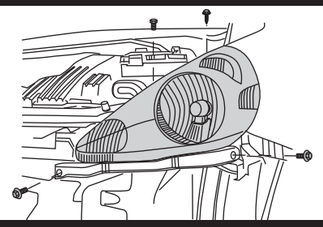
※上のインバータ・イグナイタはSpec Evolution Neoパワーユニットの参考図です。Spec LEMANS GT図と形状が異なります。

取付けの手順と要領

1．ヘッドライトの取外し

車両からヘッドライトＡＳＳＹを取外してください。

※車両により脱着方法が異なります。
　脱着要領は車両ごとの整備解説書をご参照ください。



アドバイス

※ヘッドライトの脱着ならびに作業中は傷を付けない様に充分ご注意の上、保管してください。
※バルブ取付けの際は破損等に充分ご注意の上、作業を行ってください。

2．H.I.Dバルブの取付け

以下の取付け手順をご参照の上、ヘッドライトユニットへH.I.D.バルブを取付けてください。

１　【バルブ脱着】

純正H.I.D.バルブをヘッドライトから取外し
そこへD-Multiバルブを取付けてください。

アドバイス

※バルブ取付けの際は破損等に充分ご注意の上作業を行ってください。

２　【防水カバー穴開け】

ヘッドライトユニットＬＯＷビーム側の樹脂カバーへΦ２５mmの丸穴をあけてください。樹脂カバーにあけた穴にH.I.D.バルブから出ている配線を通した後、バルブにセットされている防水ゴムキャップを樹脂カバーに取付け、樹脂カバーと防水ゴムキャップの接合部にシール材などを使用して防水処理を行ってください。

３　【純正イグナイタソケットの取外し】

純正装着されているイグナイタソケットを灯具から取外してください。（イグナイタソケット単体で外せる場合やインバータと一体型で、インバータも外さなければならない車両などもございます。車両にあった方法で取外してください。）外した場合に防水処理が必要になる場合もございます。またイグナイタソケットが取外し不可能な場合は灯具内で固定してください。その際には、レベライザーやＡＦＳが装着されている車両は機能が作動した場合に、イグナイタソケットと干渉しない位置になるように充分注意して作業を行ってください。※車両によっては、インバータ・イグナイタ間の配線をカットしなければならない場合があります。カットしたバラストは再利用できませんので予めご了承の上、作業を行ってください。

４　【電源線の接続】

●純正装着されているインバータからプラス・マイナスの端子が外せる車両の場合（図-１を参照してください）
　①防水ゴムカバーの末貫通の穴を貫通させて、そこへコントロールハーネスのプラス・マイナスを通してください。
　②純正装着されているインバータからプラス・マイナス端子を外してください。
　③先ほど防水ゴムカバーに通したコントロールハーネスと②で外したプラス・マイナス端子を接続し、ビニールテープ等で絶縁処理を行ってください。

●ヘッドライト電源コネクタがプラス・マイナスの二極のみで、純正装着されているインバータからプラス・マイナスが外せない車両の場合（図-２を参照してください。）
　①ヘッドライト電源コネクタへ直接、コントロールハーネスのプラス・マイナスを接続してください。
　②コントロールハーネスとヘッドライト電源コネクタを接続した個所にビニールテープ等で絶縁処理と防水処理を行ってください。

●ヘッドライト電源コネクタがプラス・マイナス以外に配線がある多極で、純正装着されているインバータからプラス・マイナス端子が外せない車両の場合　（図-３を参照してください。）
　①ヘッドライト側電源コネクタのインバータへ繋がるプラス・マイナス端子をヘッドライト内から外してください。
　※外せない場合は切断して、ギボシ端子（ベロフでの別売は行っておりません）で接続してください。
　②コントロールハーネスのプラス・マイナスと①で外したプラス・マイナス端子を接続し、ビニールテープ等で絶縁処理を行ってください。

図-１

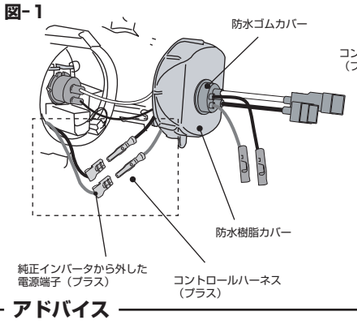


図-２

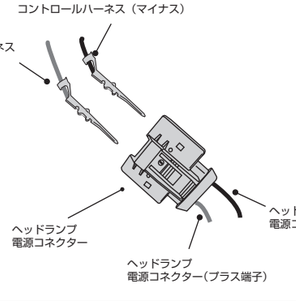
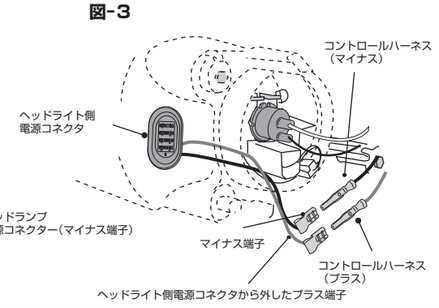


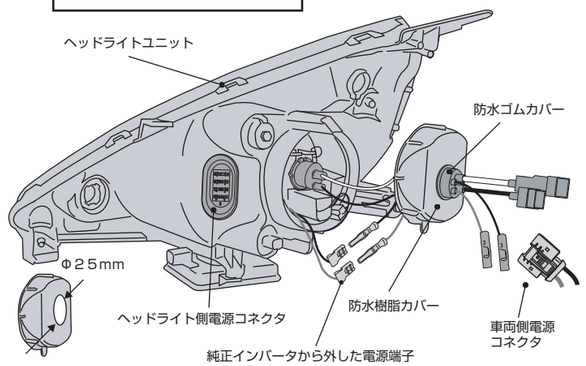
図-３



アドバイス

※純正バルブコネクターとシステム起動信号線を接続する際は、テスターなどでプラス電源の確認を必ず行ってください。
　配線接続後は必ず絶縁処理を行ってください。
※防水ゴムカバーに入力ハーネスを通す場合はラジオペンチ等で穴径を広げながら通してください。無理に通しますとゴムが裂ける恐れがあります。

装着概要図・各部名称

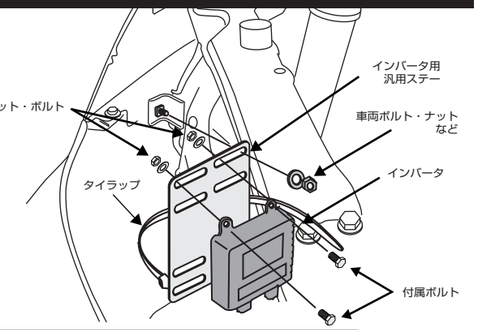


3．インバータ取付け

【汎用ステーを使用する場合】

①取付けステーの加工
　システムに付属のインバータ用汎用ステーを使用し、インバータ本体を車両の高温になり易い部分や、水などがかかりやすい場所を避けて車体に確実に固定できる場所を選定し、その固定場所に合うように汎用ステーを加工してください。

②インバータ取付け
　加工を行った取付けステーにインバータ本体裏側の両面テープで貼り付けた後付属のタイラップ（大）を使用するか、インバータ本体の３ヶ所の固定穴を使用し、ボルト・ナットなどでステー本体と確実に固定してください。



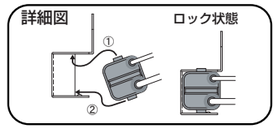
アドバイス

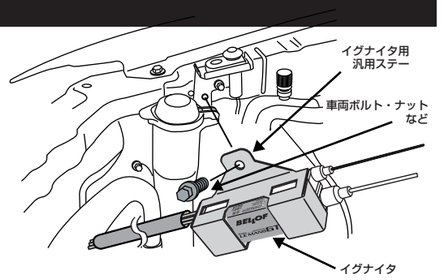
※インバータユニットは電子部品を使用した精密部品の集合体です。車両への取付けはガタツキなどが無いように確実に固定してください。
※点灯中はインバータが高温になるため、インバータ本体に他の部品が接触しないように設置を行ってください。
　また、他の部品の近くへ設置する場合は、２０～３０ミリ以上離して設置してください。
※インバータ設置の際、温度のこもりやすい場所は避け、風通しの良い場所へ設置してください。
※インバータユニットの作動温度領域は－３０℃～＋９０℃以内です。極端に温度が上昇するような場所（ラジエーターやエンジン付近等）への取付けは行わないでください。

4．イグナイタ取付け

ステー使用の場合
①付属のイグナイタステーへイグナイタ本体を固定してください。
※詳細図を確認の上、作業を行ってください。
ステー使用しない場合
②付属のタイラップ（２本）を使用し確実に固定できる場所に取り付けしてください。

取付上のご注意
システムに付属のイグナイタ用汎用ステーなどを使用し、イグナイタ本体を車体の高温になり易い部分や水などがかかりやすい場所を避け確実に固定してください。





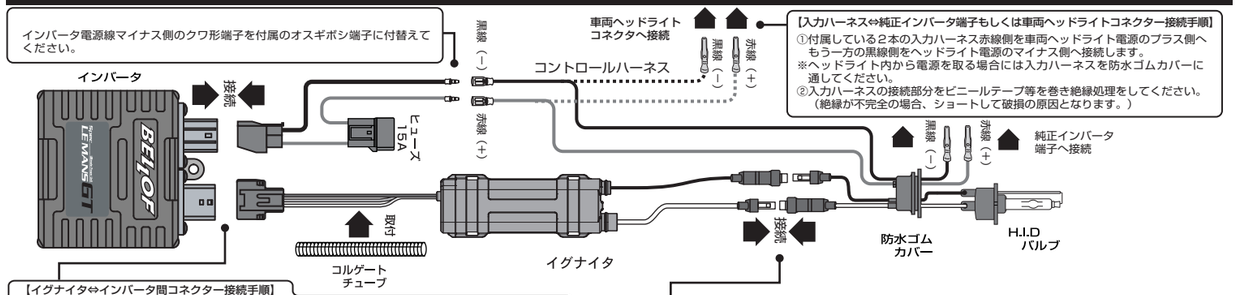
5．車両の復元

《車両の組立》
①取付け作業を行う際に外した部品を復元した後、最後に必ず点灯テストを行ってください。点灯に問題無ければ取付け作業は終了となります。
　この時点で点灯しない場合は、トラブルシューティングをご参照の上、各部の点検を行ってください。
②各ランプ、ホーン、ワイパーや他の電子機器のプラス電位が直接触れないようにご注意ください。

アドバイス

※インバータ本体にバッテリーや他の電子機器のプラス電位が直接触れないようにご注意ください。

6.配線の接続



【入力ハーネス⇔純正インバータ端子もしくは車両ヘッドライトコネクター接続手順】
①付属している２本の入力ハーネス赤線側を車両ヘッドライト電源のプラス側へもう一方の黒線側をヘッドライト電源のマイナス側へ接続します。
※ヘッドライト内から電源を取る場合には入力ハーネスを防水ゴムカバーに通してください。
②入力ハーネスの接続部分をビニールテープ等を巻き絶縁処理をしてください。
（絶縁が不完全の場合、ショートして破損の原因となります。）

【イグナイタ⇔インバータ間コネクター接続手順】
①イグナイタから出ている出力線に付属のコルゲートチューブを被せ、端面をテーピングしてください。
②イグナイタから出ている出力線の２極コネクターをインバータの出力側コネクターへ‘カチッ’とロックするまで差し込んで確実にロックしてください。
③インバータ電源線の２極コネクターをインバータの入力側コネクターへ‘カチッ’とロックするまで差し込んで確実に接続してください。
④インバータ電源線の赤線と入力ハーネスの赤線、インバータ電源線の黒線と入力ハーネスの黒線をロックするまで差し込み、確実に接続してください。
※インバータ電源線の黒線はクワ形端子から付属のオスギボシに付け替えてください。

【H.I.Dバルブ⇔イグナイタ間コネクターの接続】
①コネクター本体（オス・メス）を‘カチッ’とロックするまで差込み、確実に接続してください。
②防水コネクターカバーをコネクター本体に被せた後、コネクターカバー（小）にコネクターカバー（大）を奥まで被せる様に取り付け確実に防水を行ってください。
※白色線と黒色線はタイラップなどで絶対に束ねないでください。

トラブルシューティング

○まったく点灯しない

ヘッドランプスイッチはＯＮになっていますか？	NO	ヘッドランプスイッチをＯＮにしてください。
各コネクターは確実に接続されていますか？	NO	コネクターを確実に接続してください。
アースは確実に接続されていますか？	NO	アース端子を確実に接続してください。
ヒューズは切れていませんか？	NO	新品の１５Ａヒューズと交換してください。

Ｈ.Ｉ.Ｄシステムに以上が発生していますので取付けを行った販売店（販売元）で点検をお受けください。

○片側が点灯しない

各コネクターは確実に接続されていますか？	NO	コネクターを確実に接続してください。
アースは確実に接続されていますか？	NO	アース端子を確実に接続してください。
点灯するライト側のインバータ・イグナイタを点灯しない側へ付替えてください。	NO	バルブにトラブルが発生しています。（販売店にて点検を受けてください。）

Ｈ.Ｉ.Ｄシステムに以上が発生していますので取付けを行った販売店（販売元）で点検をお受けください。